記 載 例

多摩市総合オンブズマン苦情申立書

平成22年　5月20日

多摩市総合オンブズマン殿

〒　206－0011
住　　所　多摩市関戸6－12－1
氏　　名　多 摩 太 郎
電話番号　375－8111

多摩市総合オンブズマン条例第１３条第１項の規定により、次のとおり苦情の申立てをします。

苦情申立ての趣旨及び理由 （書ききれない場合は、別紙のとおりとして提出してください。）	趣旨（解決してもらいたいこと） △△△△の申請を、期限をさかのぼって受け付けてほしい。 また、制度の内容をきちんと理解し、市民に対し誤った説明をしないよう、指導徹底してほしい。 理由（苦情の具体的内容） 先日、○○課の窓口に行き、△△△△の申請をしたところ、所得制限により、この制度によるサービスは受けられないといわれた。 後日、再度確認したところ、窓口で対応した職員の説明が間違っていたことがわかり、再度、申請しようとしたが、申し込み期限を過ぎているため、受け付けられないといわれた。 職員の誤った説明のために、本来受けることができるサービスを受けられないのは、納得できない。
苦情の原因となった事実のあった日	平成22年　4月　5日
他の制度への手続の有無	□有 □市民相談　□議会への請願・陳情　□住民監査請求 □直接請求　□行政不服審査　□行政事件訴訟　□その他 [　　] ☑無
代　理　人	〒 住　所 氏　名 電話番号 申立人との関係
調査に係る同意事項	当該苦情調査に係る私の個人情報の閲覧等に同意します。 氏　名　多 摩 太 郎

※参考に伺いますが、多摩市の「総合オンブズマン制度」を、何でお知りになりましたか。

・たま広報　・ホームページ　・多摩市の便利な本　・案内パンフレット
・市の窓口又は事業者からの紹介　・その他（　　）